

女性活躍推進法に基づく

一般事業主行動計画

(えるぼし認定取得に向けた取組計画)

株式会社立花工業

令和8年4月策定

第1章 基本情報

以下のとおり、一般事業主行動計画を策定する。

事業主名	株式会社立花工業
所在地	東京都八王子市川口町 779-35
代表者名	代表取締役 立花晋也
常時雇用労働者数	45名（うち女性 6名） ※パート含む
業種	建設業
計画期間	令和8年5月1日 ～ 令和9年5月1日（1年間）
届出年月日	令和8年4月13日

第2章 女性の活躍に関する現状把握・課題分析

2-1 現状把握

自社における女性活躍の現状は以下のとおりである。（令和8年 月時点）

評価項目	自社の現状値	産業平均値（建設業）
正社員に占める女性割合	13.6%	14.4%
基幹的雇用管理区分の女性割合	11.3%	10.1%
女性の平均継続勤続年数	2年	10.4年（建設業）
月平均残業時間（最大月）	2.87時間	45時間未満が基準
管理職に占める女性割合	0%	3.9%（建設業）

2-2 課題分析

上記の現状把握をもとに、以下の課題を認識した。

- ・ 建設業の特性上、営業職は男性中心のイメージが根強いいため、女性社員の働き方が見えにくい。
- ・ ライフイベントを経ても「キャリアを積み続けられる」という見通しが持てず退職を選んでしまう。

- ・ 管理職登用基準が明文化されておらず、女性社員のキャリアビジョンを把握する仕組みがない。

第3章 数値目標

前章の課題を踏まえ、計画期間中に以下の数値目標を達成することを目指す。

No.	目標項目	現状値	目標値（計画期間末）	関連するえるぼし基準
1	正社員に占める女性割合	13.6%	14.5%	採用（方法B）
2	女性の平均継続勤続年数	2年	3年	継続就業（方法B）
3	管理職に占める女性割合	0%	3.9%	管理職比率（方法A）

第4章 取組内容と実施時期

数値目標の達成に向け、以下の取組を実施する。

No.	評価基準	具体的な取組内容	実施時期
1	女性割合	1. 女性社員との定期面談（半年に1回）を実施し、就業継続上の課題を把握する	1年目～
2	継続勤続数	1. 評価制度や制度の活用状況を点検し、柔軟な働き方ができる制度づくりを目指す	1年目～
3	管理職比率	1. 女性社員を対象とした管理職候補育成研修を年1回実施する 2. 管理職登用基準を明文化し、性別に関わらず公正に運用する 3. 資格取得を会社として積極支援する（費用補助・受験休暇付与）	1年目～

第5章 計画の推進体制・周知・公表

5-1 推進体制

- ・ 推進責任者：代表取締役 立花晋也
- ・ 推進リーダー：COO 野澤拓真
- ・ 担当者：採用人事 石川加代子
- ・ 進捗管理：半期ごとに取組状況を確認し、必要に応じて取組内容を見直す。

5-2 労働者への周知

- ・ 本計画を社内イントラネットおよび掲示板に掲載し、全従業員が閲覧できる状態を維持する。
- ・ 入社時オリエンテーションにおいて本計画の内容を説明する。

5-3 外部への公表

- ・ 本計画および女性活躍に関する実績を「女性の活躍推進企業データベース」に毎年公表する。
- ・ 自社ホームページにも本計画の概要を掲載する。